

カメラ散歩

カメラ散歩では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。

柴田亜衣さんが授業

JFACころのプロジェクトが実施
2月28日、白沢中学校でJFACころのプロジェクト「ユメセン」が行われ、夢先生としてアテネオリンピック水泳金メダリストの柴田亜衣さんが2年1組の授業を行いました。
生徒たち26人は前半、体育館で体を動かし、ゲームを通して、協力しあうことの大切さを学んでいました。
後半は教室に会場を移し、柴田先生が、水泳を始めてから金メダルを取るまでの実体験を交え、身近な目標を持つこと、みんなとの支え合いの大切さを話しました。



▲全員で手をつないでのだるまさんが転んだで、チームの息をそろえることを学びました

本宮むかしむかしの会に奨励賞

民友愛の事業団奨励賞を受賞
2月18日、福島民友愛の事業団の助成金・奨励賞贈呈式が福島市で行われ、本宮むかしむかしの会に奨励賞が贈られました。むかしむかしの会は、昔話語りや民話のカルタ遊びを通して本宮の歴史を知ってもらう活動をしており、「もとみやかるたを通して、地域の歴史や文化を伝承している」ことが認められ賞に選ばれました。
会長の伊藤豊子さんは、「かるたを通して人の輪ができるのがうれしい」とあいさつしました。



▲受賞を報告に訪れた伊藤豊子さん(左から2番目)と国分岩子さん(中央)

親子そろってお茶を体験

えぼかひなまつりお茶会を開催
3月2日、えぼかひなまつりお茶会が催されました。今回お茶をたてていたのは、裏千家淡交会若林社中若林昌子先生をはじめ6人のお弟子さんです。お点前の披露やお茶やお菓子のおもてなしをしました。
会場には、約100人の皆さんが訪れ、ひな祭りにちなんだ和菓子をいただきました。お茶に親しんでいました。



▲ひな人形の前で記念撮影をしました

力作134点が出そろった

本宮市写真コンクール審査会
3月5日、第7回本宮市写真コンクールの審査会が白沢公民館で行われました。今回は、市内外から53人134点の応募がありました。風景ふれあい・祭り・安達太良ビュー・市民部門の4つの部門について、5人の審査員の皆さんが、投票制で入選作品を審査していました。
厳正な審査の結果、穀野只信さん(本宮字米田)が大賞に選ばれました。入選作品は、来月5月号でカラーでご紹介します。



▲大賞作品「秋色」



▲作品を選定する審査員の皆さん

環境とエネルギーについて学ぶ

スクール電力プロジェクトを開催
3月6日、和田小学校で、NPO法人「Point Green推進環境会議」主催のスクール電力プロジェクトの授業が開かれました。4年生を対象にした授業では、子どもたちにわかりやすく地球温暖化やエネルギー問題について解説した後、みんなで太陽光発電パネルを作成しました。
児童たちは、実際に自分たちで発電した電気を使い電子ピアノを演奏し、楽しみながらクリーンエネルギーについての理解を深めていました。



▲夢中になって太陽光パネルを作る児童たち

共に助け合える関係を

上尾LC移動例会研修会を開催
2月24日、友好都市の上尾市から上尾ライオンズクラブの皆さん23人が、移動例会のため本宮市を訪れました。
えぼかを会場に開かれた例会では、高松市長を講師として、震災以降の本宮の取り組み、現況について話しがありました。
いっどこで起こってもおかしくない災害に対応するため、あらためて人と人、地域と地域のつながりの大切さを感じさせる会でした



▲井上孝司上尾ライオンズクラブ会長は「さまざまな場面で一緒に成長していきたい」とあいさつ